

ガスパルの健康レポート2025

2025年10月1日作成

2026年 5月1日改版



大東建託グループ健康経営宣言

当社グループは従業員一人ひとりの心と体の健康と幸せを財産とし、いきいきと働くことができる職場環境を実現します。

ガスパルグループ健康経営宣言

ガスパルグループでは、『「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として、豊かな社会の実現に貢献する』というミッションを掲げています。それには、仕事を通じて社員が人間として持続的に成長していくことが必要であり、これが社員とご家族の幸せ、さらには社会への貢献につながっていくと考えています。そのためには、社員の心と身体が健康で、自律的に生き生きと働ける職場環境を作っていくことが欠かせません。ここに重要な経営課題の一つとして、社員の健康保持・増進に向けた取組みを推進していくことを宣言します。

健康経営推進方針

- 社員が健康で、自律的に生き生きと働ける企業風土を醸成することで、社員のエンゲージメントを高め、会社成長につなげる
- 社員の持続的な成長を促し、社員の力を会社成長のエネルギーに変え、ステークホルダーに届けることでミッションを実現する

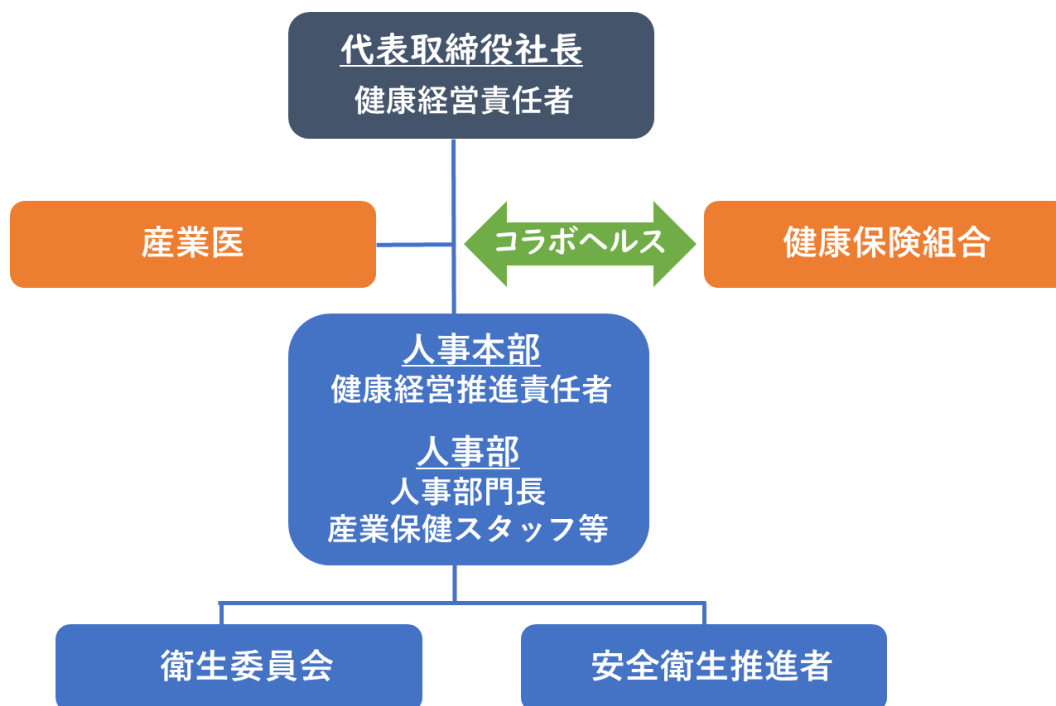
衛生方針

- 業務に起因する健康障害を防止し、社員の安全と健康に対する配慮義務を遂行する。
- 社員および組織の健康リテラシーを向上させることで、健康的な組織を醸成し、生産性の向上を目指す。
- 自主的な健康行動を定着させ、在職期間だけでなく、豊かな人生を送れるよう支援する

健康経営の推進と体制

ガスパルグループでは、健康経営推進の最高責任者である経営トップのもと、産業保健スタッフを中心となり、関係各部門と連携を図りながら健康経営を推進しています。

従業員の自律的な健康管理を支援するため、労働安全衛生法に基づき衛生委員会の開催を行っています。



ガスパルの健康課題

ガスパルグループでは、仕事を通じて社員が人間として持続的に成長していくことを大切にしています。社員の心と身体が健康で、自律的に生き生きと働き、安心して働ける職場環境を整えることが経営課題の一つです。

健康課題

メンタルヘルス

- ・新規不調者の発生
- ・休業期間の長期化

フィジカル

- ・喫煙率
- ・肥満率
- ・生活習慣病の重症化

健康経営の推進により、社員の健康リテラシーが醸成され、心と身体が健康となることを期待しています。

さらに、社員が熱意をもって働ける環境を整えることで、一人ひとりの働きがい・仕事の満足度を高め、組織の活性化や企業価値の向上を目指します。

健康経営戦略マップ

戦略的に健康経営を推進するために「健康投資管理会計ガイドライン」に基づき、健康経営戦略マップを作成しています。これにより、健康経営のPDCAを回していきます。

健康投資

【一次予防】

(働き方・制度)

- ・有給取得強化月間
- ・長時間労働者へのアラート
- ・管理職労働時間の厳格化

(健康管理)

- ・各種研修およびeラーニング
- ・衛生委員会における衛生講話
- ・保健室だより
- ・健康イベント
- ・健診結果改善チャレンジ
- ・30歳時健康講話

(職場支援)

- ・ストレスチェックフィードバック
- ・職場巡回
- ・管理職研修

【二次予防】

- ・ハイリスク者保健指導
- ・長時間労働者フォロー
- ・高ストレス者フォロー
- ・新入社員／中途入社者フォロー

【三次予防】

- ・復職支援
- ・環境調整

従業員の健康課題

- ・ハイリスク者率、有所見者率
- ・生活習慣の改善
- ・管理職残業時間
- ・メンタル休職者休業日数

健康投資効果

取組状況に関する指標

保健指導実施率
各種研修参加率
健康イベント参加率
各種制度利用率

フィードバック実施率
職場巡回回数
管理職研修参加率

長時間労働者数
産育休制度利用率
介護制度利用率

行動変容に関する指標

ハイリスク者率の低下
有所見者率の低下
適切な生活習慣実施者率の増加
メンタルヘルス不調者の減少

有給取得率の増加
長時間労働者の減少
産育休制度利用者の増加
介護制度利用者の増加

最終的な目標指標

プレゼンティーズムの低減

アブゼンティーズムの低減

ワーク・エンゲージメント向上

目標：2030年

KGI

アブゼンティーズム：東大式20.0%以下
(6月現在27.8%)

プレゼンティーズム：休職者率
0.30%以下
(3月現在0.56%)

ワーク・エンゲージメント
・「仕事に満足だ」20.0%以上
(6月現在16.2%)
・「働きがい」20.0%以上
(6月現在18.8%)

健康経営の目標

生き生きと働ける企業風土の醸成

生産性の向上

ワーク・エンゲージメント向上

健康経営の推進方針

社員が健康で、自律的に生き生きと働ける企業風土を醸成することで、社員のエンゲージメントを高め、会社成長につなげる

社員の持続的な成長を促し、社員の力を会社成長のエネルギーに変え、ステークホルダーに届けることでミッションを実現する

経営方針

「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として、豊かな社会の実現に貢献する

健康経営の浸透状況

風土・理念

方針実現のための体制・環境

健康経営推進体制
コラボヘルス

サポート・組織的支援(POS)、WSC等

制度・施設環境

健康風土の醸成

具体的な取組：健康管理

健康管理

定期健康診断・事後措置

ガスパルでは、早期発見・早期治療が重要であると考え、二次検査受検率は100%を継続しています。
また、ハイリスク者や保健指導対象者への保健指導実施を行い、生活習慣病等の予防を図っています。

メンタルヘルス対策

ストレスチェックを実施し、メンタルヘルス不調者への対応や職場へのフィードバックを実施しています。
また、新入社員や職場巡回時の全員面談など、保健師面談を通して、不調者の早期発見や対応を行っています。

過重労働対策

ノー残業デーや勤務間インターバル制度を設け、過重労働防止対策を行っています。
社内ルールを設け、一定基準の過重労働者に対して「疲労蓄積度調査」を実施し、産業保健職による面談を行っています。

具体的な取組：健康管理

健康管理

健康の保持増進活動

定期的に健康イベントや保健室だよりの配信を行っています。
健康増進活動通じて、社員の健康リテラシーを高める活動を行っています。

～健康イベント～

【からだ測定会】

「血管年齢測定」や「野菜摂取量の測定」「体力測定」を行い、体の状態を見える化するイベントを行いました！



からだ測定会





椅子に座って足をバカバカ。
20秒で何回できるか
計測します。
敏しう性をチェック！



腕を90度に挙げ
そのまま前方へ手を伸ばし、
指先がどこまで
届くか計測します。



目を閉じて片足立ち。
簡単そうで意外に難しい…。
アスリート社員の武藤さんは
流石の90秒越えでした。

【骨密度測定会】

「骨密度測定」を行い、骨密度を強くするためのクイズを実施しました。

クイズの一例

骨を強くするための3要素は？

- A) 食事・運動・日光浴
- B) 食事・睡眠・運動
- C) 睡眠・運動・日光浴



具体的な取組：安全衛生

安全衛生

衛生委員会

衛生委員会では毎月ディスカッションテーマを定め、職場環境の改善やリスクアセスメントに取り組んでいます。
また、衛生講話を実施し、健康に関する知識や情報の発信を行っています。委員会の内容については、委員を通じて各職場への情報共有を行っています。

保安の日

半年ごとに行われる「保安の日」には、「全社スローガン」ポスターの社内掲示や保安技能コンテストによるスキル向上、保安優秀者への表彰などを実施しています。社員一丸となり、保安意識を高め、職場の結束を高める機会となっています。

労働衛生教育

新入社員教育や現場教育など、保安業務や労災事例を中心に安全教育や労働衛生教育を実施しています。

リスクアセスメントの実施

リスクアセスメントを行い、対策を立案・実施し、労災防止を図っています。また、化学物質を取り扱う作業においては、リスク評価を行い、健康障害防止に向け取り組んでいます。

リスクアセスメントの実施

労働安全衛生法などの関連法令に基づき、リスクアセスメントを実施し、労働災害の防止に取り組んでいます。

<危険源の例>

- ・ 重量物作業による腰痛
- ・ 施工作業や屋外作業による熱中症
- ・ 現場作業時における蜂さされ
- ・ 充てん作業時の薬傷、凍傷

<取組み例>

①施工チームによる熱中症対策の検討

- ・ ペルチェ式冷却ベストの導入
- ・ 熱中症アラームの活用
- ・ 熱中症アラーム発令時の注意喚起

②安全衛生教育の実施

- ・ 労災事例の共有
- ・ 労災発生時の対応
- ・ 心肺蘇生法やAED使用方法(写真右)

【安全衛生教育】

心肺蘇生法やAED使用方法を学び、
デモ機を用いた体験イベントを行いました！



社員による健康施策の提案・コミュニケーション活性化

TQM活動で生産性向上を目的とした「スタンディングデスクの推奨」や「ラジオ体操」「昼休みウォーキングイベント」の提案があり、健康施策につながっています。

コミュニケーション活性化を目的とした取組みでは、「ecoウォーク」や「フリーアドレスWEEK」を実施しています。また、社内掲示板にて社員の挑戦を紹介する「MYチャレンジ」の紹介やアスリート社員の活動報告「河原放浪記」は、社員同士の話題づくりにもつながっています。

～取り組み例～

スタンディングデスク推奨POP（左）
ラジオ体操の様子（右）

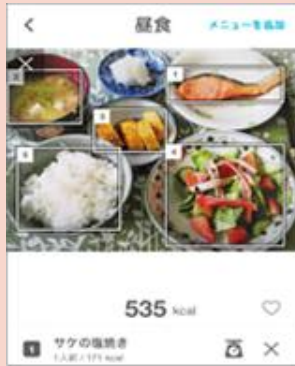
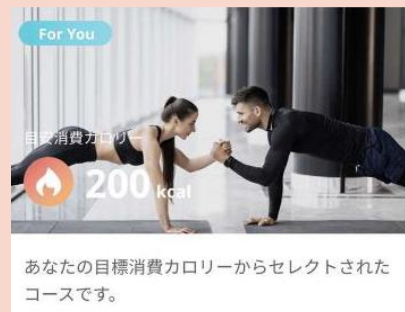


ecoウォークの様子



健康保険組合との連携・コラボヘルス

大東建託健康保険組合と連携を図り、健康増進施策や保健事業を実施しています。健康保険組合主催の健康管理事業推進委員会を年に2回大東建託グループで開催し、協働で全体での健康課題の共有や事業検討をする場を設けています。

項目	施策	取り組み内容
健康増進施策	健康アプリ・健康ポータルサイト	健康的な生活習慣が自然と身につくように設計されたアプリや自身の健康データを確認でき、個人の状態に合わせた健康情報を閲覧できるポータルサイトを提供しています。  

健康保険組合との連携・コラボヘルス

項目	施策	取り組み内容
補助金申請	オプション検査補助金制度	疾病予防を目的に医療機関において保険適用外で受検したすべての検査について費用補助を実施しています。
	禁煙外来補助金制度	禁煙外来を利用し、禁煙成功をされた方に、禁煙外来の自己負担金について費用補助を実施しています。
	インフルエンザ予防接種補助金制度	健康保健組合に加入している65歳未満の被保険者・被扶養者を対象に予防接種の費用補助を実施しています。
参加型保健事業	健診結果改善チャレンジ	健診結果改善者・良好者にポイントを付与し、自発的な健康増進意識の向上を図っています。
	ウォーキングイベント	心身の健康維持（メンタルヘルス疾患・生活習慣病予防）及び在宅勤務時の運動不足解消を目的に、健康増進アプリQOLismにてウォーキングイベントを実施しています。
	eラーニング	ヘルスリテラシー向上とフェムテックの一環として、eラーニングを実施しています。受講することでポイントを獲得できます。
	口腔内リスクチェック	被保険者を対象に、口腔内に潜むリスクを評価します。
	歯科検診	むし歯や歯周病の早期発見のため、無料で歯科検診が受診できます。

健康保険組合との連携・コラボヘルス

項目	施策	取り組み内容
その他保健事業	医薬品販売	・疾病予防及び健康管理の一環として、家庭用常備薬等を販売。利用頻度の高い一部商品については、セルフメディケーション（自己治療・自主服薬）推進を目的に、費用補助を行っています。
	オンライン禁煙プログラム	・PCやスマホで簡単に受診でき、手軽に禁煙に取り組むことができるオンライン禁煙プログラムを無料で受けられます。
	健康相談	・『健康相談（ファミリー健康相談）』：健康に関する不安や心配に電話相談できます。 ・『女性サポート相談』：妊娠・出産・育児で変化する女性のさまざまなライフイベントに寄り添う相談サービスです。女性産婦人科医による相談や妊娠・出産チャットボット・女性のためのメンタルSNS相談を設けています。 ・『メンタルヘルス・カウンセリング』：公認心理師・臨床心理士の資格を有するカウンセラーとの電話および面接によるカウンセリングを行っています。 ・『ベストドクターズ®・サービス』：がんや特定疾患などサービス対象疾患と医師に診断されたとき、専門医やセカンドオピニオン取得をお手伝いしています。

パートナーシップ構築宣言

ガスパルは、サプライチェーンにおける取引先企業様との持続可能な関係構築を目指し、内閣府や中小企業庁などが推進する「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」の趣旨に賛同し、「パートナーシップ構築宣言」を公表しています。

「パートナーシップ構築宣言」への参加を通じて、ステークホルダーとの持続可能な関係をめざします。

[パートナーシップ構築宣言はこちら](#)

また、社会の一員として、社員やその家族・社会の健康増進に取り組み、取り組み内容や進捗状況を積極的にステークホルダーの皆さまに配信していきます。弊社の取組みにご興味がある場合は、遠慮なくご連絡ください。

社会貢献活動

ガスパルでは「Gaspal credo」を定め、クレドの実践を通じて社会貢献を推進しています。

～取り組み例～

◆地域社会へ

- ・大東建託グループみらい基金
- ・災害対応バルク貯槽、災害対応ユニットを全国へ設置
- ・株式会社パロマとの連携でこども食堂への寄付 および 国内のひとり親世帯への食品支援
- ・「特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン」への寄付
- ・「文部科学大臣杯争奪全国小学生（3・4年生）ティーボール選手権大会」後援



◆その他

- ・オーナー様からお譲りいただいた余剰作物を社員が運搬し、地域のこども食堂へ寄付（かけはしくらぶ）
- ・オーナー様向け情報誌「ESSENTIAL」での健康情報の提供
- ・社員・ご家族向け「ぱるconnect」での健康情報の提供

危機管理

様々なリスクに対し、ガイドラインや要領を定め、緊急時に備えて研修等を実施しています。

項目	取り組み内容
個人情報保護	健康管理に関する個人情報の管理については、健康情報等の取扱要領を定め、厳格に管理をしています。 また、情報セキュリティ動画研修を実施し、セキュリティ体制の強化を図っています。
感染症対策	感染症予防行動ガイドラインを設け、社員へ周知しています。 また、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など衛生委員会や保健室だよりを活用し、感染防止対策に関する衛生教育を実施しています。
防災対策	社員に対し、防火防災教育や安否確認訓練を実施し、緊急事態発生時の備えを行っています。

外部からの評価

【外部評価】



健康経営優良法人
ホワイト500



スポーツエールカンパニー
ブロンズ



えるぼし(2つ星)



くるみんプラス

【社会活動】

- ・がんアライ宣言 登録
- ・がん対策推進企業アクション 登録
- ・パートナーシップ構築宣言 登録
- ・スマートライフプロジェクト 登録

社外への普及

【社外への普及】

社外からのインタビューに答えることで当社の健康経営について発信しています。

また、日本産業衛生学会において、当社の健康経営の取り組みの一部について紹介をしています。

さらに、同業他社との健康経営に関する勉強会を実施するなど、健康経営の推進に向けた支援を行っています。

【実績】

- ・インタビュー：令和7年度 治療と職業生活の両立支援ナビ事業2025/6/17
- ・掲載：労働新聞社2025/6/9
- ・インタビュー：株式会社日経リサーチ（PHRインタビュー）2025/4/9
- ・ポスター発表：第34回日本産業衛生学会 全国協議会

健康経営取り組み目標・成果指標

健康投資策の取り組み状況に関する指標 従業員の意識変容・行動変容に関する指標		2022年度	2023年度	2024年度	目標値
重症化予防	健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	二次検査受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	ハイリスク者率／ ハイリスク者保健指導実施率・継続率	2.3% 100.0%	(BMI項目を追加) 2.7% 100.0%	(BMI項目を追加) 2.5% 100.0%	2025年 2.0%以下 100.0%
	保健指導実施率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
生活習慣	喫煙率	31.4%	32.6%	29.3%	2027年 20.0%以下
	運動習慣率	18.8%	20.5%	21.4%	20.0%以上
	睡眠により休養が取れている割合	66.5%	65.3%	65.9%	70.0%以上
メンタルヘルス	ストレスチェック受検率	97.9%	98.2%	99.2%	100.0%
	高ストレス者率	11.9%	10.3%	11.0%	10.0%以下

健康経営取り組み目標・成果指標

健康投資策の取り組み状況に関する指標 従業員の意識変容・行動変容に関する指標		2022年度	2023年度	2024年度	目標値
働き方	残業時間 管理職 担当職	33:56時間 15:21時間	31:37時間 15:46時間	28:59時間 14:07時間	-
	有給休暇取得率	80.0%	76.9%	70.5%	-
	男性育児休業取得率*1	88.4%	83.9%	97.7%	100.0%
	離職率	4.77%	5.08%	4.15%	-
労働衛生	労災発生件数	12件／年	15件／年	18件／年	-
健康投資額	法定外福利費のうち 医療・健康関連費*2	1335万円	1467万円	1373万円	-

<各指標の算出方法>

*1 対象社員が取得した育児目的休暇の取得日数をもとに、育児休業取得率

*2 健康診断関連費＋研修・イベント費＋外部委託費・システム経費＋ストレスチェック分析費

健康経営取り組み目標・成果指標

	リテラシー指標		2022年度	2023年度	2024年度	目標値
各種研修・健康イベント	セルフケア研修	受講率	82.5%	94.9%	99.5%	100.0%
		理解度	95.8%	97.0%	95.4%	95%以上
	女性の健康セミナー	受講率	8.6% 女性参加率30.0%	14.0% 女性参加率49.0%	12.8% 女性参加率38.4%	30%以上
		満足度	88.8%	90.0%	96.0%	90%以上
	管理職研修	受講率	99.5%	98.9%	99.0%	100.0%
		理解度	100.0%	98.3%	98.0%	95%以上
	ヘルスアップキャンペーン	受講率	8.3%	18.6%	24.8%	30%以上
		満足度	94%	81%	85.7%	90%以上
	ecoウォーク参加率	参加率	89.2%	85.0%	90.4%	100.0%

健康課題改善の取り組み目標・成果指標

最終的な目標指標	2022年度	2023年度	2024年度	目標値
アブセンティーズム実績値* ³	183.0日 (11名)	176.8日 (14名)	250.0日 (12名)	100.0日未満
プレゼンティーズム損失率* ⁴ (回答率／測定人数)	29.6% 97.9%／1022名	28.6% 98.2%／1058名	27.8% 99.2%／1084名	20.0%以下
従業員満足度調査* ⁵ (回答率／測定人数)	67.1% 94.5%／989名	66.0% 93.8%／1039名	68.0% 95.8%／1039名	70.0%以上
ワーク・エンゲイジメント実績値* ⁶ (回答率／測定者)	2.2／2.8 97.9%／1022名	2.3／2.8 98.2%／1058名	2.3／2.8 99.2%／1084名	3.0以上
一人当たりの医療費* ⁷	295,740円	315,201円	292,193円	-

<各指標の算出方法>

*³ 私傷病による休職者平均休業日数を使用。()は休職者人数。

*⁴ 東大1問版、普段の体調が良い時に達成できる仕事のパフォーマンスを100%とした場合、あなたの過去4週間の仕事のパフォーマンスはどのくらいですか？(0～100%)、損失率=100%-値で算出

*⁵ 従業員満足度調査にて、ワーク・エンゲイジメント尺度を組み込み測定。

*⁶ 新職業性ストレスチェックのうち、「仕事をしていると活力がみなぎるように感じる」／「自分の仕事に誇りを感じる」の平均スコア。最低1点～最高4点で、高得点ほど良好な状態。

*⁷ ガスパルグループ被保険者で算出